

# 2021年度事業計画

## 1. 事業計画

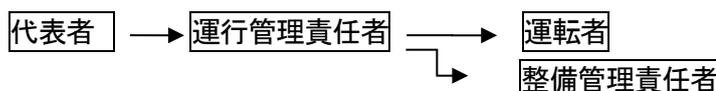
### (1) 福祉有償運送事業

福祉有償運送の運行管理の体制

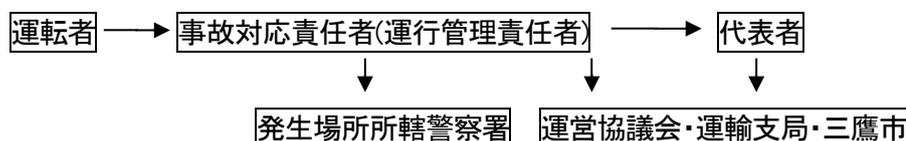
運行管理の責任者(安全運転管理者) 加持 真人 (代行:必要時に適宜、設定する)

整備管理の責任者 菅野 邦久

運行管理・整備管理に係る指揮命令系統



事故処理連絡体制



苦情処理体制

苦情処理責任者 野本 信治

苦情処理担当者 須山 正人

### (2) 福祉有償運送運転者講習会事業

実施予定回数 3回

### (3) 災害対応

運行時の災害発生への対応法について、利用会員への周知を計る。

三鷹市・防災課等との災害発生時の連携のあり方について、みたかハンディキャブ内で議論を深めると共に、関連機関との議論に参加する。

## 2. 各部門の事業

### <総務部門>

#### ① 事務局業務

これまで同様に、規程等を遵守した事務執行に努め、個人情報保管の徹底を図る。

財務管理(予算執行含む)、会員管理、事務所管理、苦情処理等の業務、貸借対照表等のホームページ公告業務を実施する。また、外部との窓口になると共に、各部門との連携を図る。

- ② 表彰規定細則 第2条 ①永年功労者の表彰規定により、会員登録年数20年および30年にそれぞれ達した者を総会に於いて表彰する。また、②項により、運転ボランティア修了者に対して総会に於いて感謝の意を表す。
  
- ③ 運行システムの改善  
平成27年度から外注にて構築した運行管理システムは平成29年度から、簡単な機能改善を含むシステム保守契約にて対応している。  
なお、今後変更改善の必要な項目を洗い出し、年次計画を組んだ上で改善を図ると共に、データ構造の変更を伴うようなシステム改修が必要となった場合には、理事会の承認を得て、システム保守費(臨時改修費)から支出する。
  
- ④ みたか市報への福祉有償運送講習会募集掲載(年3回)
  
- ⑤ 利用のしおり等パンフレットの更新
  
- ⑥ 定款(第53条)に従い、公告を当法人の掲示板に掲示するとともに官報に掲載して行う。  
また、貸借対照表等は当法人のホームページに掲載する。
  
- ⑦ 研修  
元気プラザなどを利用して、健康維持、自己啓発のための講座を受講する。

## <運行部門>

- ① 車輛購入計画・整備計画を更新  
年数の経つB号車に対し、日本財団や24時間TVからの寄贈、あるいは新規購入の取り組みを検討し、車両交換を目指す。  
また、それぞれの車両における適切な時期に、車検、6か月点検、12ヶ月時点検整備を行う。
  
- ② 安全運行に向けて正会員(運転ボランティア)への徹底  
「運行要綱」「運転者心得」「運転注意事項」に依って「実技演習」を実施するとともに、内容の徹底、強化を図る。  
報告会等の機会において運転ボランティアの安全運転についての認識を高める。また、新たな運転ボランティアに対する運行事前研修を実施する。
  
- ③ 福祉有償運送運転者講習会の実施  
実施予定日：2021年6月26・27日

2021年11月27・28日

2022年3月12・13日

ただし、回数および実施予定月については、今後の組織を取り巻く状況を加味して適宜見直す。

④ シルバードライバーズ安全教室

各ドライバーに、警視庁交通安全教育センターで行うシルバードライバーズ安全教室での研修を順次受講するよう促す。更に、その他の機関で行っている研修の場を利用し、安心・安全な運行に向けスキル向上を図る。

⑤ 安全運転者講習会

警視庁三鷹警察署より講師を招き安全運転者講習や事故対策の講習を実施する。

開催時期：春頃

参考）救急救命講習会は各人での自主参加を促す。

⑥ 三鷹警察署主催セーフティドライバー・コンテスト

三鷹警察署にて実施された場合には参加する。

⑦ 東京都・治安対策本部交通安全課主催の自転車安全利用TOKYOセミナーに参加する

⑧ あいおいニッセイ同和損害保険会社主催の「交通事故防止コンサルティング」

みたかハンディキャブ独自の事故防止対策をオーダーメイドで作成し、あいおいニッセイ同和損保保険会社にドライバー講習を依頼する（開催時期：三鷹警察署の講習と同時とし、3年に1度程度の実施を目指す）。

⑨ 「敬老のつどい」への協力

「敬老のつどい」における帰宅支援に協力する。

## <広報交流部門>

① 利用会員との交流会の実施

交流会	実施予定	目的地
春の日帰交流会	5月23日	未定
秋の日帰交流会	10月を予定	未定

② 広報誌「あおぞら」の発行（年間4回）

発行予定：2021年6月、9月、12月、2022年3月

③ ホームページの更新

随時

④ 鷹ロコネットワーク大楽への支援

鷹ロコからの要請に応じ講師を派遣する(年間3回)

実施予定月:現時点、未定(適宜、決定し次第、周知)

⑤ 三鷹市社会福祉協議会主催「福祉バサー」設営協力および出店

### 3. 三鷹市主催行事・委員会への協力・参加

「三鷹市バリアフリーのまちづくり推進委員会」への委員派遣(任期2年)

「三鷹市地域公共交通活性化協議会」への委員派遣(任期2年)

### 4. 三鷹市社会福祉協議会主催行事・委員会への協力・参加

三鷹ボランティア連絡協議会、および「ボランティア活動推進協議会」への委員派遣(任期2年)

「小中学生ボランティア出前講座」での運行協力

### 5. 東京移動サービス交流会等への参加

東京移動サービス交流会および東京ハンディキャブ連絡会の主催する移送サービスのつどいに参加し、共通する課題を学び、改善に取り組む

### 6. 運転ボランティアの増員

運転ボランティア増員をはかるため、福祉有償運送講習会の開催にあわせて、市報、社協だより、ミニミニ広場、各コミセン広報誌等への広告掲載、市役所ホームページへのPR広告掲載、駅頭ビラ配り、コミュニティーセンターの街頭掲示板や郵便局等へのポスター張りなどの事業、ボランティア入会説明会等を行う。

### 7. 組織運営についての検討

ボランティアの高齢化にともない、組織の運営及び継続については、困難に直面しているハンディキャブ事業の継続をめざし、組織運営のありかた、人的構成など、以下の事項等について、関係組織等の協力も得つつ、将来展望を開くための検討を進める。

☆ 日々の運行を組み立てるコーディネータや福祉有償運転者講習会での講師、講習を受講し資格を得

- た上での運行管理者など、各種業務に対する新たな要員を育成する
- ☆ 予約方法の検討:必要に応じ、利用者からの運行予約の締切日、件数等見直しを行う

## 8. コロナ感染症対策の徹底

昨年度に引き続き、会員各人のマスク装着や手洗い、アルコール消毒、車両の仕切りカバー装着、アルコール消毒、会議での密状態の回避など、有効と思われる手段を講じ、コロナ感染症対策の徹底で感染防止に努める。